

# お知らせ



岡山県立博物館

担当者

内池・平田

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

## 岡山県立博物館 テーマ展

### 「清水宗治 VS 羽柴秀吉 ー備中高松城の戦いー」を開催します

岡山県立博物館では、学芸員の調査研究成果を発表する場として、県民にとって魅力あるテーマやメッセージ性のあるテーマを設定した展示を行っています。

今回のテーマ展では、清水宗治と羽柴秀吉が備中高松城を巡って繰り広げた、日本の歴史に残る戦いについてご紹介します。ぜひ取材にお越しください。

#### 記

- 趣 旨** 今から約440年前の天正10（1582）年4月から6月にかけて、備中高松城を巡って、日本の歴史に残る戦いが繰り広げられました。6月2日に本能寺の変が起こり、その直後に和睦が取り交わされましたが、清水宗治とその兄、毛利氏の家臣は切腹をして亡くなりました。今回のテーマ展では、清水宗治と羽柴秀吉に関する資料を中心に展示し、当時の戦いについてご紹介します。
- 会 期** 令和6年5月10日（金）～6月16日（日）
- 開館時間** 午前9時～午後6時
- 休 館 日** 毎週月曜日
- 入 館 料** 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料
- 会 場** 岡山県立博物館 2階展示室
- 主な展示資料（○は岡山県指定重要文化財）**
  - ・○大太刀 銘 備州長船秀幸 吉備津神社蔵（伝清水宗治奉納）
  - ・○宝福寺寺領検地帳 宝福寺蔵
  - ・ 清水宗治書状 吉備津神社蔵
  - ・ 羽柴秀吉掟書 龍昌院蔵
- 学芸員による展示解説（申込不要）**

日時：5月18日（土）、25日（土）、6月8日（土）、15日（土）  
各日午後2時～

# 清水宗治 VS 羽柴秀吉

## 「備中高松城の戦い」

2024  
5・10(金)ー6・16(日)

学芸員による展示解説

「申込不要・各日午後2時〜3時」

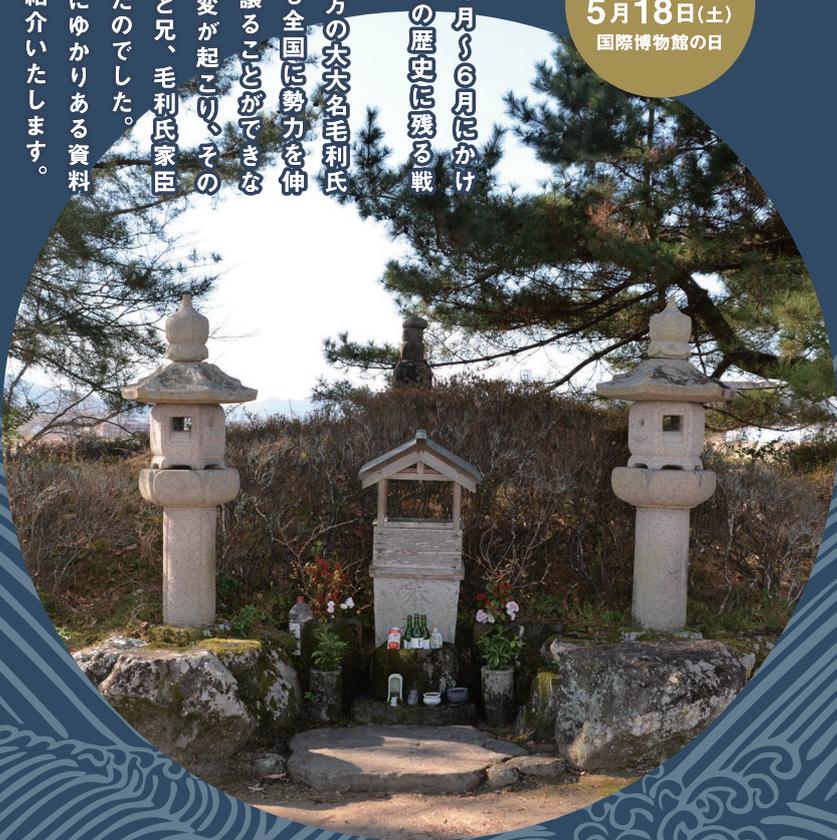
5月18日(土)・25日(土)  
6月8日(土)・15日(土)

無料開館!  
5月18日(土)  
国際博物館の日

今から約440年前の天正10(1582)年4月〜6月にかけて、備中高松城(岡山市北区高松)を巡って、日本の歴史に残る戦いが繰り広げられました。

籠城した清水宗治(1537〜82)は、中国地方の大穴名毛利氏の最前線を守る代表として、一方、羽柴秀吉も全国に勢力を伸ばしていた織田信長の先鋒として、どちらも譲ることができない戦いとなりました。6月2日には本能寺の変が起こり、その後には和睦が取り交わされました。清水宗治と兄、毛利氏家臣が切腹することで、多くの城兵の命が救われたのです。

今回のテーマ展では、清水宗治と羽柴秀吉にゆかりある資料を中心に展示を行い、当時の戦いについてご紹介いたします。



# 清水宗治

# 羽柴秀吉

### 主な展示資料(○は岡山県指定重要文化財)

- 大太刀 銘 備州長船秀幸 長禄 3(1459)年 吉備津神社蔵(伝清水宗治奉納)
- 宝福寺寺領検地帳 天正 4(1576)年 宝福寺蔵
- 清水宗治書状 天正 8(1580)年11月 吉備津神社蔵
- 羽柴秀吉掟書 天正 10(1582)年3月 龍昌院蔵

署名花押：岡山市吉備津神社所蔵古文書より引用  
写真：清水宗治首塚(岡山市北区高松)

〈会場〉岡山県立博物館 2階展示室  
〈開館時間〉午前9時〜午後6時  
〈入館料〉大人 250円、65歳以上 120円、高校生以下無料  
〈休館日〉月曜日

同時開催 平常展「岡山の歴史と文化」  
第1展示室「古代吉備の世界ー岡山県内出土の考古資料ー」  
第2展示室「幕末維新までの岡山の歴史」、「昔の暮らしと道具」、「室戸台風の爪あと」  
第3展示室「備前焼」、「備前の名刀」  
第4展示室「木喰仏と神像」

